



当社Alpha Aviation運航所

○本社所在地：東京都港区三田3丁目1番4号

○事業概要：航空機使用業免許事業、パイロット等の訓練・養成業務、航空写真・映像撮影業務、調査・視察飛行業務、運航受託、航空機整備業務

○常時使用する従業員：22名

（2025年11月時点）

○現在の売上高：11億円

（2025年11月期）

○法人番号：1010401073790

○Web：https://alphaaviation.aero/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
齋藤 健司

安全運航とパイロット養成を通じ航空産業の発展に貢献する。

当社は、ロビンソン・ヘリコプターでゼロタイムから飛行する「ヘリコプター・スルー・コース」による事業用操縦士の資格取得を日本で初めて確立した、日本の航空界におけるパイオニアであると自負しております。1985年の創業以来、短時間短期間での操縦士の養成プログラムを開発・日本で初めて小型航空機の型式証明（TC）を取得する等、常に航空産業発展のため、新しいテクノロジーと合理性のあるグローバル・スタンダードをいち早く取り入れ、日本の航空界におけるイノベーターとして行動してまいりました。これからも航空安全と環境に寄与するニューテクノロジーを積極的に導入し、我が国の航空産業 国際競争力の維持向上に貢献いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年に目標売上高（100億円）を達成することを目指します。当社は確かな実績に裏打ちされた日本一のパイロットスクールとしての圧倒的な信頼をバックボーンとして、新たに、小型航空機を軸とした包括的総合サービス（FBO（Fixed-Base Operator）事業）を展開します。当社FBO事業は、小型ジェット機の「販売」「航空機認定整備」「操縦士派遣」「専用空港ラウンジの運営」に至るまで、オーナー様のあらゆるニーズを包括的に満たします。

課題

- ・新規事業の開始・事業規模の拡大に伴い、「整備場所の増設」が喫緊の課題となりますが、現有の経営資源の拡張により対応可能であることの見通しが十分に立っております。
- ・航空機の整備技術や運航するパイロット等 当社既存の経営資源を活用しやすいと見込まれます。
- ・空業界全体の脱炭素化が進む中、ビジネスジェットも例外ではなく、環境負荷の低減にも取り組む必要があると認識しております。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

売上高100億円実現に向け、2つの収益構造を最大限に活かします。

- ・ハイリターンの事業構造：「小型航空機」の中心価格帯は1機あたり約20億円です。年間数機の機体販売を確実に成立させることで、売上高100億円の大部分をダイナミックに達成することが可能です。
- ・収益率の高いストックビジネス：機体販売と連動して「機体整備の継続的な受託」「定期の操縦士派遣」「専用空港ラウンジ利用」といった高付加価値なストック型ビジネスモデルを構築し、盤石の収益基盤を確立することで、持続的な発展を目指します。

実施体制

本プロジェクトを迅速かつ強力に推進するため、社長直轄の「事業開発室」を新たに発足いたします。事業開発室が司令塔となり、営業部門・整備部門・飛行部門の総力を結集した部門横断プロジェクトとして推進いたします。

- ・ワンストップ体制構築：機体販売から航空機認定整備事業場を活用したメンテナンス、操縦士派遣、ラウンジ運営まで統合管理。
- ・インフラ拡張の推進：課題である整備場所の増設等計画の監理。
- ・顧客基盤の開拓：小型航空機需要を持つ法人や個人の富裕層に対するワンストップでのサービス提案の推進。

売上高100億円実現に向けた管理KPI

経営者直轄の「事業開発室」新設により迅速な意思決定を促進、明確な指標（KPI）に基づく進捗管理の両輪で事業推進をはかることで、垂直型のFBO（Fixed-Base Operator）事業立ち上げと売上高100億円の達成を確かなものとしてまいります。

1. 小型航空機の段階的な販売実績の積み上げ
2. 整備・操縦士派遣等のストック型サービス継続利用率の最大化（顧客化定着の推進）
3. 事業拡大に伴う専門人材（操縦士・整備士等）の計画的採用・育成

売上高

